

2020年9月24日  
日興アセットマネジメント株式会社

## SMBC・日興 世銀債ファンド (愛称:世界銀行グリーンファンド) 2020年9月決算のお知らせ

平素は弊社投資信託に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、ご愛顧いただいております「SMBC・日興 世銀債ファンド(愛称:世界銀行グリーンファンド)」は、  
2020年9月23日に決算を行ないました。

今回の決算において当ファンドは、市場動向や基準価額に対する分配金額などの状況を総合的に勘案し、分配金額を引き下げることと致しました。なお、分配金額を抑えることにより、運用に回る資産が厚くなることもあり、将来の運用成果を高めるべく、今後一層、努力してまいります。

今後とも、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 分配実績と基準価額について

分配金額 (税引前、1万口当たり)	2020年9月	20円
	2020年8月	40円
	2020年9月までの 設定来累積額	8,400円
2020年9月23日現在の基準価額 (税引前分配金控除後、1万口当たり)		2,808円

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

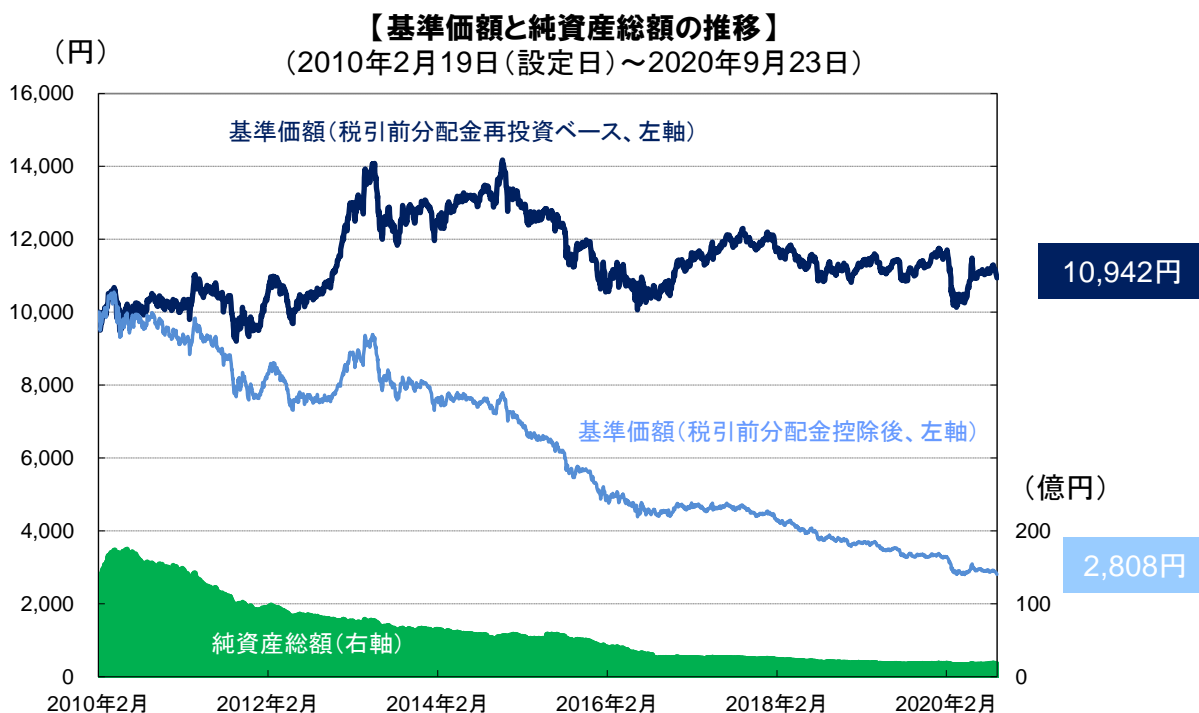
※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「SMBC・日興世銀債ファンド(愛称:世界銀行グリーンファンド)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 基準価額と足元の投資環境について

新型コロナウイルス感染拡大による世界経済の落ち込みを背景に、米国が実質的なゼロ金利政策を行なうなど、世界各国・地域において金融緩和政策が講じられ、**世界的に債券利回りは低下**しています。

こうしたなか、当ファンドにおけるインカム収入も減少しており、基準価額に対する分配金額の水準が高まっています。当ファンドでは、市況動向や分配金額を抑えることで運用に回る資産が厚くなる効果などを総合的に勘案し、**今後も安定的な分配金のお支払いを継続することなどをめざすために、今回の決算において分配金額を引き下げ**ることと致しました。



### 【分配金の実績(税引前、1万口当たり)】

(2020年9月23日現在)

2010年3月～ 2010年7月	2010年8月～ 2012年11月	2012年12月～ 2016年2月	2016年3月～ 2020年8月	2020年9月	直近1年間 合計	設定来累計
60円/月	100円/月	80円/月	40円/月	20円	460円	8,400円

- ※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
- ※ 税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
- ※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

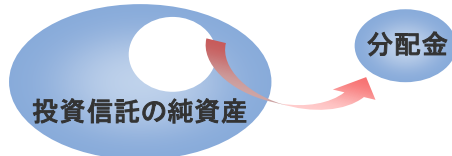
※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

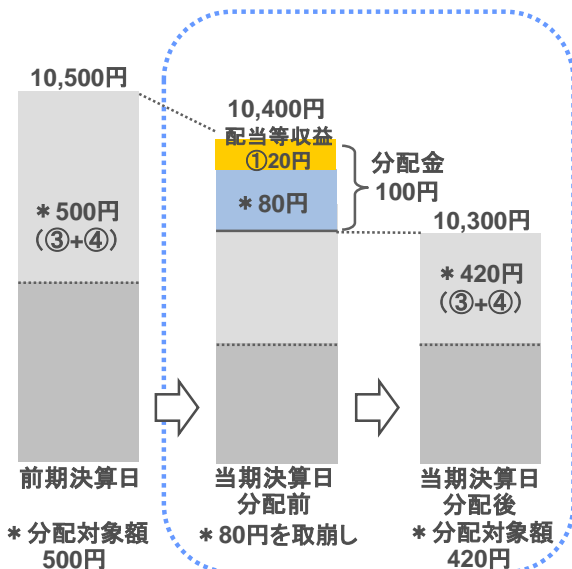
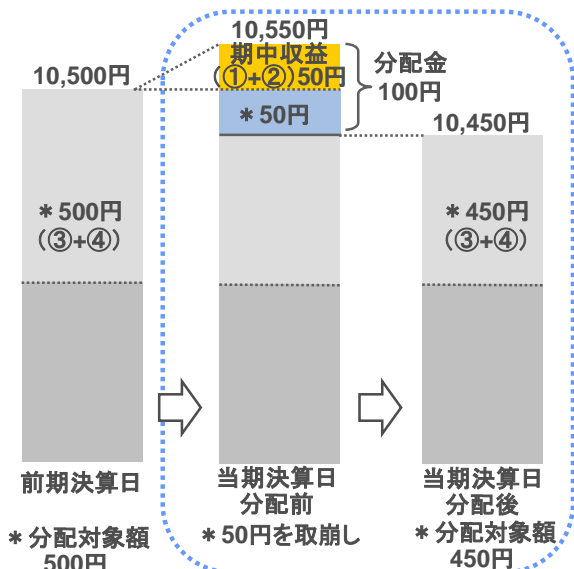


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合

前期決算から基準価額が下落した場合



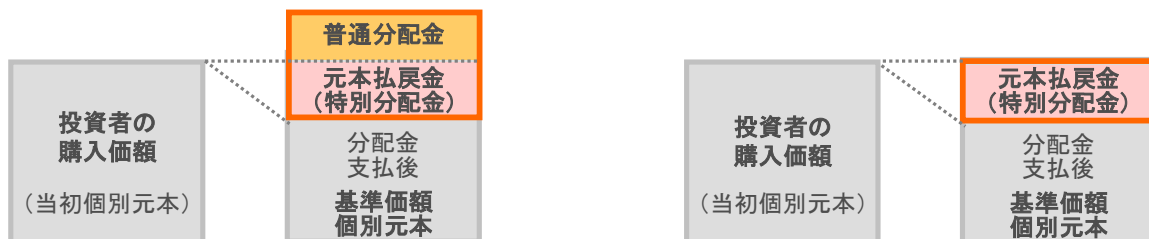
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかつた場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

普通分配金 : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
 元本払戻金 : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、(特別分配金) 元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

■当資料は、投資者の皆様へ「SMBC・日興世銀債ファンド(愛称:世界銀行グリーンファンド)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## ファンドの特色

1. 相対的に利回りの高い世界銀行債券を中心に投資します。
2. 毎月の安定分配をめざします。
3. 「日興マネー・アカウント・ファンド」とのスイッチング(乗換え)ができます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

## お申込みに際しての留意事項

### ■リスク情報

<SMBC・日興 世銀債ファンド(愛称:世界銀行グリーンファンド)>

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

**【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】**

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

<日興マネー・アカウント・ファンド>

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

**【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】**

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

(次ページに続く)

(前ページより続く)

## ■その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、最新の投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

## お申込みメモ

- 商品分類 【SMBC・日興 世銀債ファンド】追加型投信／海外／債券  
【日興マネー・アカウント・ファンド】追加型投信／国内／債券
- 購入単位 販売会社が定める単位  
※販売会社の照会先にお問い合わせください。
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 信託期間 2024年10月21日まで(2010年2月19日設定)
- 決算日 【SMBC・日興 世銀債ファンド】毎月20日(休業日の場合は翌営業日)  
【日興マネー・アカウント・ファンド】毎年10月20日(休業日の場合は翌営業日)
- 購入・換金申込不可日 【SMBC・日興 世銀債ファンド】  
販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込み(スイッチングを含みます。)の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
  - ・英国証券取引所の休業日
  - ・ニューヨーク証券取引所の休業日
  - ・ロンドンの銀行休業日
  - ・ニューヨークの銀行休業日※日興マネー・アカウント・ファンド  
スイッチングを伴う購入・換金の申込みについて、スイッチング対象である上記ファンドの購入・換金申込不可日には受付を行ないません。  
\* スwitchingを伴わない換金の申込みについては、販売会社の営業日に受付を行ないます。
- 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

### <申込時、換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料 【SMBC・日興 世銀債ファンド】  
購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内  
【日興マネー・アカウント・ファンド】  
ありません。 ※日興マネー・アカウント・ファンドは、スイッチング以外の購入はできません。  
※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)は販売会社が定めます。  
詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料 ありません。
- 信託財産留保額 ありません。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 運用管理費用 (信託報酬) 【SMBC・日興 世銀債ファンド】  
純資産総額に対して年率1.3%(税抜1.21%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。  
信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率0.99%(税抜0.9%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率0.31%程度となります。  
受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率などにより変動します。  
【日興マネー・アカウント・ファンド】  
ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.605%(税抜0.55%)以内
- その他の費用・手数料 目論見書などの作成・交付に係る費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。  
組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。  
※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。  
※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

- 委託会社 日興アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- 受託会社 三井住友信託銀行株式会社
- 販売会社 販売会社については下記にお問い合わせください。  
日興アセットマネジメント株式会社  
[ホームページ]www.nikkoam.com/  
[コールセンター]0120-25-1404 (午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

### 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○		○	○

(50音順、資料作成日現在)

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。